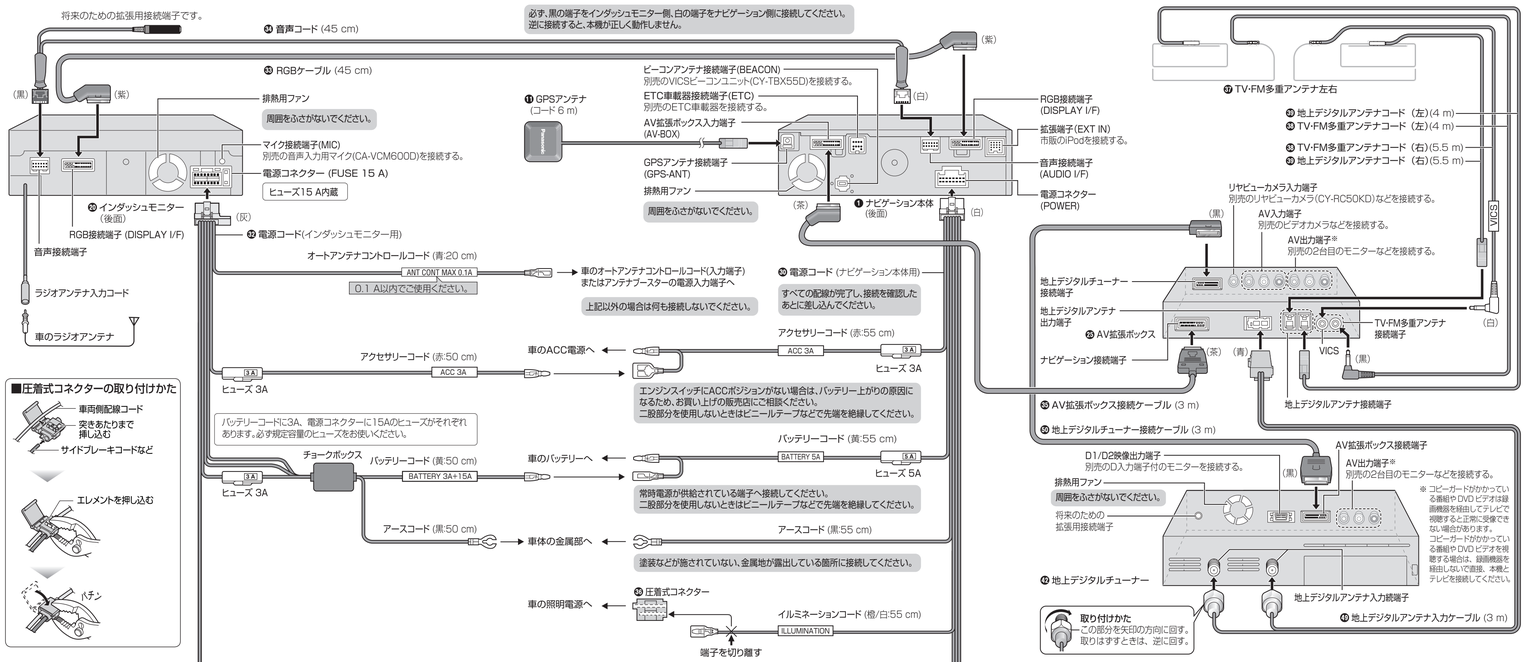
# 配線のしかた



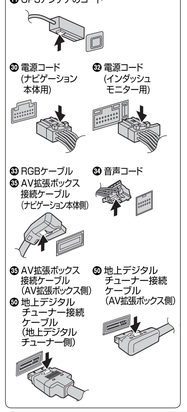

■圧着式コネクターの取り付けかた




■ロック付きコードの取りはずしかた

矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

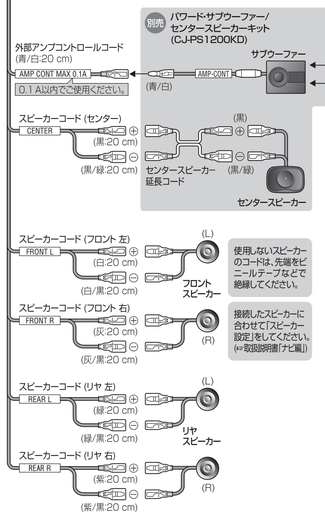
- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。




**お願い**

- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。
- ETC 車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。
- 圧着式コネクターは、指定の箇所以外に使用しないでください。
- ノイズ防止のため、TV・FM 多重アンテナのコード、車のラジオアンテナのコード、GPS アンテナのコード、電源コードはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FM ラジオの音声に雑音が入る原因になります。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップをはずさないでください。
- AV 拡張ボックスや地上デジタルチューナーをシートなどに取り付ける場合は、シートの移動・調整をしてもコードやコネクターに負荷が加わらないように配線してください。誤作動・故障の原因になります。

別売 パワード・サブウーファー/センタースピーカーキット (CJ-PS1200KD)




使用しないスピーカーのコードは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。

接続したスピーカーに合わせて「スピーカー設定」をしてください。(☞ 取扱説明書「ナビ編」)

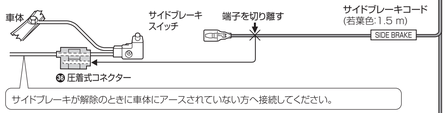
## 車速信号コードを接続する

車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。

この部分は回路保護部品です。切り離したりせず、必ずこの状態のままで車速信号取り出し箇所の方向に接続してください。

## サイドブレーキコードを接続する

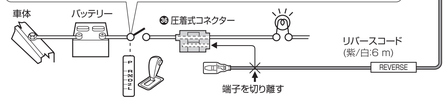
サイドブレーキコードは必ず接続してください。正しく接続し、サイドブレーキを引いていない場合には、操作が制限されます。




サイドブレーキが解除のときに車体にアースされていない方へ接続してください。

## リバースコードを接続する

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ（後退灯、透明のレンズが付いたランプ）のプラス線に接続してください。




# 取り付け・配線の確認

下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

## ❶ 電源を入れる

**1** 車のエンジンをかける。または ACC に入れる。

- ナビゲーション本体の電源が入ります。

**2** OPEN を押して、モニターを立ち上げる。

**3** 注意事項を確認して、確 認 にタッチする。

- オープニング画面表示後、警告画面が表示されます。
- オープニング画面表示中は、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

**4** 見通しの良い場所で、GPS 信号（ GPS ）を受信していることを確認する。

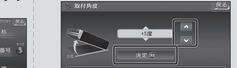
- GPS マークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態をご確認ください。(☞ 取扱説明書「ナビ編」)

## ❷ 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

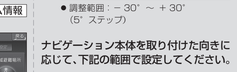
**1** MENU を押す。

- トップメニューが表示されます。

**2** 情報 / 設定 にタッチする。



**3** 情報 → システム情報 にタッチする。



**4** 設定する項目を選ぶ。

→ 取付角度設定 / 車両信号情報 / 拡張ユニット情報 それぞれの手順 5 へ (☞ 右記)

### 取付角度設定

**5** 取り付け角度を設定し、決定 にタッチする。



- 調整範囲：－ 30°　～ ＋ 30°（5°ステップ）

ナビゲーション本体を取り付けた向きに応じて、下記の範囲で設定してください。

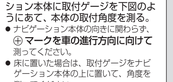



**お願い**

- SALAS（サクラス）(☞ 取扱説明書「ナビ編」223 ページ) による、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。（お買い上げ時は、「未設定」となっています。）

■ 取付角度を測る

① 取付ゲージを組み立てる。



**お願い**

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

② 車体が水平になる場所で、ナビゲーション本体に取付ゲージを下図のようにあて、本体の取付角度を測る。

- ナビゲーション本体の向きに関わらず、㊙ マークを車の進行方向に向けて測ってください。
- 床に置いた場合は、取付ゲージをナビゲーション本体の上に置いて、角度を測ってください。

### 車両信号情報

**5** 車両信号情報を確認する。



① 「リバース」「サイドブレーキ」「スモールランプ」「GPS アンテナ」「AV 拡張ボックス」「スピード」「ACC 電圧」を確認する。

② パルスリセット にタッチして、「車速パルス」をリセットする。
同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」もリセットする。

③ 現在地画面を表示させ、平均時速 20 km 以上で見通しの良い場所をしばらく（60 分程度）走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」を確認する。

| | |
|---|---|
| リバース | シフトレバーを R（リバース）に入れると、ON 表示に変わりますか？ |
| サイドブレーキ | サイドブレーキを引くと、ON 表示に変わりますか？ |
| スモールランプ | 車のスモールランプが点灯すると、ON 表示に変わりますか？ |
| GPS アンテナ | ON 表示になっていますか？ |
| AV 拡張ボックス | ON 表示になっていますか？ |
| スピード | 自車の速度を表示します。 |
| ACC 電圧 | 約 12 V（11 ～ 16 V）になっていますか？ |
| 車速パルス※ | リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？ |
| 学習レベル | リセットすると「レベル 1」になります。走行後、数字が変化していますか？（レベル 3 が最大） |
| ジャイロ角度補正 | リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？ |
| 3D センサー補正 | リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？ |

※車から出力される車速パルスに一定の係数（車速補正係数）をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。（全自動距離補正システム）

### 拡張ユニット情報

**5** 拡張ユニット情報を確認する。



| | |
|---|---|
| SD メモリーカード | 別売の SD メモリーカードを挿入すると、ON 表示に変わりますか？ |
| ビーコンユニット | 別売の VICS ビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON 表示になっていますか？ |
| ETC ユニット | 別売の ETC 車載器（CY-ET906D/KD、CY-ET806D などと）を接続している場合、ON 表示になっていますか？ |
| デジタルチューナー | 付属の地上デジタルチューナーを接続している場合、ON 表示になっていますか？ |
| iPod | 市販の iPod® を接続している場合、ON 表示になっていますか？ |

**お知らせ**

- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」をリセットしてください。
  - ・別の車に本機を載せかえた
  - ・違うタイヤに交換した
  - ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、また GPS 信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。

**以上で取り付け・配線の確認は終了です。**
不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されていない可能性があります。
再度取り付け・配線を確認してください。

# 接続する各機器の説明書も、よくお読みください。

## 別売 VICS ビーコンユニット　品番：CY-TBX55D

電波 / 光ビーコンから VICS 情報を受信できます。

別売 VICSビーコンユニット (CY-TBX55D)

**お知らせ**

- 電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。販売店にご相談ください。
- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。販売店にご相談ください。

ビーコンプラグ保護カバー (VICSビーコンユニットに付属)

接続後、必ずコネクターへカバー をかぶせてください。(はずれ防止・コネクター保護のため)

## 別売 ETC 車載器　品番：CY-ET906D（例）

料金所で ETC 拡大図を表示したり、料金履歴を確認できます。

- 別売の ETC 車載器 (CY-ET906D/CY-ET906KD/CY-ET806D) のほかに、ETC 車載器接続コード (CA-EC31D) が別途必要です。

別売 ETC車載器(CY-ET906D)　別売 ETC-ナビ接続コード (CA-EC31D)

## 市販 iPod®

iPod を接続し、音楽を楽しめます。(☞ 取扱説明書「ナビ編」:iPod を再生する)

- iPod のほかに iPod® 用インターフェースケーブル (CA-DC300D) が別途必要です。
- iPod 本体では操作できなくなります。
- 本機と接続中は、iPod は充電されます。

市販 iPod®　別売 iPod®用インターフェースケーブル(CA-DC300D)

**お願い**

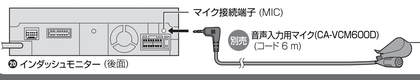
- オーディオが iPod のときに、iPod の取り付け、取りはずしをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因になる場合があります。
- 運転中に iPod が動かないようにホルダーなどでしっかりと固定してください。
- iPod を車内の温度が高くなる場所に長時間放置しないでください。
- ACC を OFF にしたときは、必ず iPod を iPod® 用インターフェースケーブルから外してください。iPod の電源が切れず、iPod の電池を消耗することがあります。
- 接続する iPod の説明書も、併せてご覧ください。

**お知らせ**

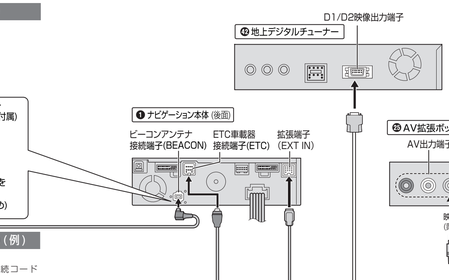
- 本機と接続するときは、iPod のリモコンやヘッドフォンなど、iPod のアクセサリーを接続しないでください。正しく動作しない場合があります。

## 別売 音声入力用マイク　品番：CA-VCM600D

内蔵のマイクでうまく音声認識されない場合、お使いください。

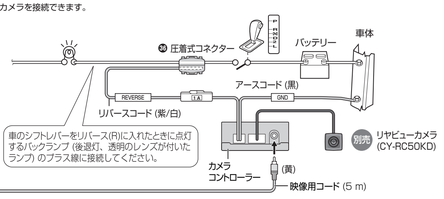


マイク接続端子 (MIC)　別売 音声入力用マイク(CA-VCM600D)(コード 6 m)　サンバイザーなどに取り付けてください。　㉙ インダッシュモニター (後面)



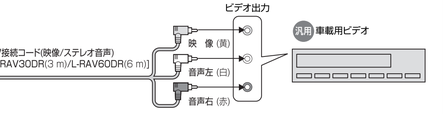

## 別売 リヤビューカメラ　品番：CY-RC50KD（例）

リヤビューカメラを接続できます。

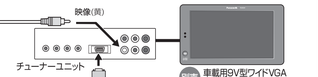



## 汎用 車載用ビデオ

車載用ビデオを接続できます。




## 別売 2 台目のモニター　品番：TR-T90WV1（例）

2 台目のモニターに本機の映像を表示できます。

- デジタルチューナーを接続する場合は、組み合わせるモニターによって接続のしかたが異なります。